

Biochemistry 合同第9回公開セミナー Chemical Biology

日時 2015年7月17日(金)13:00~14:30

場所 香川大学農学部 BW-106

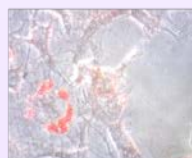
題目 「東南アジアの人から学ぶ」

講師 高知大学農学部・教授 大谷和弘 先生

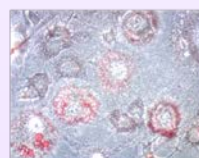
フィリピンバタン島産植物のエキスの
脂肪蓄積に対する効果



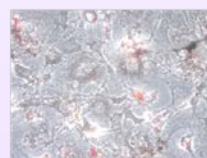
Hydrangea subintegra(枝)



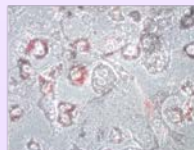
Ricinus communis(枝)



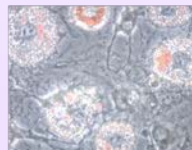
Hydrangea subintegra



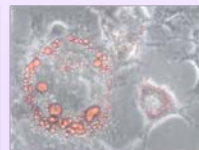
Moringa oleifera



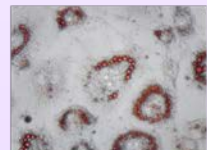
Ardisia elliptica



Orthosiphon aristatus



Ricinus communis



Ormocarpum cochinchinensis

Hydrangea subintegra

(固有種)枝(上図)と*Ricinus communis* 枝のエキスが脂肪蓄積を抑制

要旨 学生時代から、中国、フィリピン、タイ、インドネシア、マダガスカルなどの植物の生理活性成分の探索を行ってきました。特に、アレルギー、肥満、糖尿病といった開発途上国でも近年患者数が増加している疾患に有効な植物成分の探索を中心に研究をしています。講演では、これまでの研究を振り返りながら、薬用植物研究の現場について失敗例も含めてお話ししたいと思います。また、最近研究領域を民族薬理学にも広げつつありますので、あわせてお話しさせていただきたいと思っています。

共同開催 香川大学農学部 応用生命化学研究センター
香川大学国際学術・交流プロジェクト5

問い合わせ先 香川大学農学部

川浪康弘 TEL 087-891-3088 E-mail: kawanami@ag.kagawa-u.ac.jp

片山健至 TEL 087-891-3083 E-mail: katayama@ag.kagawa-u.ac.jp